

(様式第13)

取得財産等明細書  
【平成〇〇年度】

取得年月日は検収日とする。

バルクは10年、その他各ユニットは8年。

区分	財産名	規格	数量	単価	金額	取得年月日	耐用年数	保管場所	補助率	備考
(口)	災害バルク容器 富士工器製 1,000kg	JUS10N3	1	1,200,000	1,200,000	平成〇〇年11月7日	10年	〇〇市〇〇町4-2-8	1/2	
(口)	非常用発電機 デンヨー製8kVA	LEG-9.9USXT	1	2,000,000	2,000,000	平成〇〇年11月7日	8年	〇〇市〇〇町4-2-8	1/2	
(口)	照明機器 ハタヤリミテッド製	RGLX-10S	1	73,800	73,800	平成〇〇年11月7日	8年	〇〇市〇〇町4-2-8	1/2	

- (注) 1. 財産名の区分は、(イ)事務用備品、(ロ)事業用備品、(ハ)書籍、資料、図面類、(ニ)無体財産権(工業所有権等)、(ホ)その他の物件(不動産及びその従物)とする。
2. 数量は、同一規格等であれば一括して記載して差し支えない。単価が異なる場合は分割して記載すること。
3. 取得年月日は、検収年月日を記載する。

赤字は記入例であり、黒字で記入すること。

(様式第12)は補助事業者が保管すること(業務方法書第23条第2項)。

注1本用紙のコピーを大切に6年間保管して下さい。

注2:この用紙の大きさは、日本工業規格A4を使用して下さい。